



新潟ふれ愛プラザ 〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 (JR亀田駅東口より5分)



メッセージ

～目が見えなくなるとどうなるの？ 障害のある人はどのように生活するの？～

これは、新潟ふれ愛プラザの施設見学を訪れる小学4年生から寄せられた質問です。

見学当日、子供達は、障害者交流センターや聴覚障害者情報センター等の職員の説明を聴きながら熱心にメモを取り、盲人用卓球や車椅子試乗等の体験に歓声を上げます。

国においては、昨今、国連の障害者権利条約の批准を目指して国内法の整備が集中的に進められています。これまで、①障害者基本法の改正、②障害者総合支援法の制定、③障害者差別解消法が成立しました。

目指すところは、全ての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重する「共生社会」の実現です。

障害や障害者について正しく理解して欲しい。人を思いやる心を育てて欲しい。プラザ館内を興味深そうに見て回る子供達に思いを託しています。

会長 ほんだ さとし 本田 佐敏

目次 index

障害者交流センターふれ愛だより	p2
聴覚障害者情報センターだより	p3
社会参加推進センターだより	p4~5
県身連だより (公益自主事業)	p6~7

発行
 (福)新潟県身体障害者団体連合会
 会長 本田 佐敏
 電話 025-381-1474
 FAX 025-381-1478
 E-mail: kenshinren@n-fureaiplaza.com
 http://kenshinren.n-fureaiplaza.com
 印刷 (株)新潟印刷

新潟県障害者交流センター ふれ愛だより

TEL 025-381-8110 FAX 025-381-1478 URL <http://kouryu.n-fureaiplaza.com/> MAIL kouryu@n-fureaiplaza.com

イベント情報 第11回向陽ふれ愛夏まつり

プラザ利用者をはじめ、近隣施設の障害者、高齢者および亀田向陽自治会・子ども会ら地域住民との交流イベントとして毎年7月に開催の「向陽ふれ愛夏まつり」も、今年で11回目となります。ステージイベント（演歌歌手オンステージほか）、屋台、景品が当たるゲームコーナー、亀田甚句流しなど、盛りだくさんの内容を予定しております。どうぞお楽しみに！



日時 平成25年7月28日(日) 10:00~14:00
場所 新潟ふれ愛プラザ、向陽の里

教室のご案内 わんぱくエクササイズ教室

主に知的障害のある児童を対象に、集団によるリズム運動・各種スポーツ活動を通じて、楽しみながら体を動かし、療育に働きかけることを目的とした教室です。学生ボランティアの方たちと一緒に参加してみませんか。



日時 毎月第3土曜日 13:30~14:30
場所 新潟県障害者交流センター 体育館
参加費 無料

お知らせ 屋根付き駐車場のご利用についてのお願い

プラザの屋根付き駐車場は駐車台数が少なく、利用者の皆様には平素よりご迷惑をおかけしております。

屋根付き駐車場が満車で、雨天時に乗り降りが困難な方につきましては、職員がお手伝いをさせていただきますので、誠にお手数ですが携帯電話でご連絡くださいますようお願いいたします。

なお、屋根付き駐車場は運転者が車いす利用者や歩行が困難な方のご利用にご協力くださいますよう、重ねてお願いいたします。



屋根付き駐車場の利用について

特に、雨天時や悪天候時に歩行可能な方が駐車するケースが見受けられます。車椅子利用の方や歩行困難な方などこの駐車場を必要とする方が大勢います。「助け合い・譲り合いの精神」でご利用くださるようお願いいたします

新潟ふれ愛プラザ

駐車SOSコール

屋根付き駐車場の満車時、雨天時などで車からの乗降が困難な方は携帯電話で下記までコールください
すぐにスタッフがお手伝いに伺います

駐車 SOS コール（障害者交流センター）
☎025-381-8110

新潟県聴覚障害者 情報センターだより

TEL 025-381-8112 FAX 025-381-8116 URL <http://jyoho.n-fureaiplaza.com/> MAIL jyoho@n-fureaiplaza.com

開催のお知らせ

新潟県聴覚障害者災害救援会議 合同学習会のお知らせ

新潟県聴覚障害者災害救援会議では、

東北大地震で津波や原発事故により未曾有の大被害を受けた被災地福島県から講師2名(ろう者・健聴者)をお招きし、構成7団体による合同学習会を開催することになりました。震災地ではどのような支援活動が行われていたかなど、私たちが学ばなければならないことがたくさんあります。また、新潟県内にも柏崎市と刈羽村にまたがる東京電力の原子力発電所(柏崎刈羽原子力発電所)があり、現在も原発への不安は続いています。みなさんと一緒に考え、防災対策に役立てましょう。

日時 7月20日(土) 午後1時～4時 **会場** 新潟ふれ愛プラザ
講師 ろう者講師：小林 靖 福島県聴覚障害者協会事務局長
 健聴者講師：清水久美子 福島県手話通訳問題研究会会長(福島支部長)

案内チラシは後日館内掲示とホームページでお知らせします。

—構成7団体—

- 新潟県聴覚障害者協会
- 新潟県中途失聴・難聴者協会
- 新潟盲ろう者友の会
- 新潟県手話サークル連絡協議会
- 新潟県手話通訳問題研究会
- 新潟県要約筆記サークル連絡協議会
- 新潟県聴覚障害者情報センター

7月～10月の事業案内

日にち	内容	場所
7/28(日)	向陽ふれ愛夏まつり～ふれ愛シアター～	新潟ふれ愛プラザ
8/24(土)	手話の茶の間①	新潟ふれ愛プラザ
9/15(日)	手話地域学習会	上越市地域交流プラザ
9/21(土)	ステップアップ手話講座①	新潟ふれ愛プラザ
10/19(土)	講演会～聴導犬を知ろう～	新潟ふれ愛プラザ

※各種事業の詳細は、開催日の約1ヶ月前より館内掲示・ホームページ等でご案内します。

NHK手話ニュースからのお知らせ

今年4月から「手話ニュース845」で放送した動画配信を始めました。



動画配信中 <http://nhk.jp/shuwa>

※案内チラシは当センターでも配布しています。



平成24年度 ステップアップ手話講座

にいがた

社会参加推進センターだより

TEL・FAX 025-383-3654

URL <http://suishin.n-fureaiplaza.com/>MAIL suishin@n-fureaiplaza.com

第12回 新潟県障害者芸術文化祭

～ふくらむアート ふあっと にいがたフェスティバル～

作品・発表者
募集!

毎年、個性豊かな作品が数多く出展されています。あなたも参加してみませんか？

	美術展	ステージ発表
募集内容	美術作品 絵画・書道・写真 工芸（はり絵、ちぎり絵、陶芸、織物、木工品など） 文芸作品 短歌・俳句・自由詩・川柳	音楽発表 歌唱・器楽演奏・踊り
期日	11月16日（土）～11月23日（土）	11月24日（日）
会場	新潟ふれ愛プラザ 体育館（新潟市江南区亀田向陽1-9-1）	

応募資格 県内に在住する身体障害、知的障害または精神障害のある方

応募締め切り 9月30日（月）申込書を事務局へ郵送してください。

※当日消印有効

お問い合わせ（事務局）

新潟県障害者社会参加推進センター

新潟市江南区亀田向陽1-9-1（新潟ふれ愛プラザ内）電話・FAX 025-383-3654

新潟県障害者芸術文化祭

検索!



(美術展)

成年被後見人の選挙権回復

(公職選挙法の一部改正)

5月27日、公職選挙法等の一部を改正する法律が成立し、同法の成年被後見人は選挙権を有しないとする規定が削除され、成年被後見人の選挙権が回復されました。

この改正は、茨城県の被後見人の「被後見人の選挙権の制限は憲法違反」とする訴えに対する東京地裁の違憲判決（3月14日）を契機に議員立法として実現したものです。

改正後の施行は、成立の日から1月後であり、以後の各種選挙に参加が可能となりました。

成年後見制度とは？

認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだり、遺産分割の協議をしたりする必要があっても、自分でこれらのことをするのが難しい場合があります。

また、自分に不利益な契約であってもよく判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあうおそれもあります。

このような判断能力の不十分な方々を保護し、支援するのが成年後見制度です。

(法務省ホームページ参照)

「障害者110番」

巡回専門相談会のお知らせ

障害のある方の人権擁護、財産管理など法律的な専門知識が必要とされる問題などに弁護士及び障害者110番相談員がお答えします。(無料)

長岡地区

開催日 9月18日(水) 午後1時から3時まで
会場 ながおか市民センター
(長岡市大手通2丁目2番地6)

南魚沼地区

開催日 10月16日(水) 午後1時から3時まで
会場 南魚沼市ふれ愛支援センター
(南魚沼市坂戸399-1)

※希望される方は、事前に下記までお申し込みください。

電話 025-381-0110

ファックス 025-383-3654

団体紹介コーナー

手を取りあってみんな笑顔に！



「障害者社会参加推進協議会」は、障害者の自立生活と社会参加を推進する新潟県障害者社会参加推進センターの業務に関する企画・立案を行なっています。今号から、協議会の構成団体(20団体)の活動状況等を順次掲載します。

ゆきつばき

雪 椿友の会の誕生・組織

公益社団法人 日本オストミー協会
新潟県支部(雪椿友の会)
支部長 みな がわ あつし 皆 川 厚

社会の共感の輪を広げよう

新潟県重症心身障害児(者)を守る会

会長 なか むら の ぶいち 中 村 農夫一

雪椿友の会は昭和50年に結成されました。当時は、人工肛門や人工膀胱を造設しても現在のような装具もなく、各自が自分で工夫してストーマ(人工肛門・膀胱を言います)の管理を行わざるを得ませんでした。それで患者から大学の先生にお願いをして組織を作っていたのです。

県内を上越・中越・下越・新潟・県央の区域に分け、それぞれの地域の病院の先生を顧問医として、先生によるストーマ管理の指導と会員からの質問、それにストーマ装具の紹介を開始しました。その形が現在も継続されています。その後、ウロ部(人工膀胱)、婦人部、佐渡地区が増設されました。

結成の翌年に全国組織の互療会に入会し、この互療会は平成元年に社団法人日本オストミー協会に、平成23年に公益社団法人日本オストミー協会となり、現在全国59支部があります。

実施事業

目標は、オストメイト(人工肛門・膀胱保有者)の早期社会復帰と生活の質(QOL)の向上で、厚生労働省委託の「社会生活訓練講習会」を毎年実施、この計画を市町村に広報掲載を依頼し、同時にリーフレットによる当会の紹介をお願いしています。

その他、協会誌・支部会誌の発行(年各6回)。オストメイトに関する意見交換の開催。オストメイトに関する相談業務(毎週水曜日)。

また、希望すれば国内・海外のオストメイトとの交流の機会があります(全国大会・アジア大会・友好国との交流会)。



連絡先

公益社団法人 日本オストミー協会 新潟県支部雪椿友の会
〒951-8567 新潟市中央区東中通2-279源川医科器械(株)内
TEL 025-229-7775 FAX 025-229-7919

障害者総合支援法が本年4月1日より施行され、通所支援ならびに18歳以上の入所者に対する障害福祉サービスの実施主体は、都道府県から市区町村に移管されることとなり、これまで以上に地域における活動の重要性が増しています。

障害者総合支援法では、その趣旨に「地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずる」とされています。

県守る会として、県内各地域において「共生の実現」に向けた自らの活動を展開することが求められます。

単に権利のみを主張するのではなく、一人ひとりが地域にあって重症心身障害児者への理解を深める活動を積極的に進め「社会の共感の輪」を広げる活動を展開してまいりたいと思います。



平成24年度の活動を二つ紹介致します。

- 1.重症心身障害者の成年後見人の研修会の開催
平成24年10月21日(日)上越市市民プラザ2階4会議室
- 2.映写会の開催
※静岡県富士市にある生活介護事業所「でら〜と」の取り組みを5年間にわたって記録したドキュメンタリー映画
タイトル「普通に生きる〜自立をめざして〜」
もし私に何かあったら、この子はどうなるの？

県内3か所(柏崎地区・新潟地区・長岡地区)で実施しました。

連絡先

新潟県重症心身障害児(者)を守る会
〒946-0032 魚沼市板木222-1
TEL・FAX 025-792-4880

県身連だより (公益自主事業)

TEL 025-381-1474 FAX 025-381-1478 URL <http://kenshinren.n-fureaiplaza.com/> MAIL kenshinren@n-fureaiplaza.com

第58回 日本身体障害者福祉大会「北海道・札幌大会」に参加しました。

5月28日、北海道札幌市において開催された大会に、県身連ツアーを企画して28名で参加した。会場には全国から身体障害者団体の会員等がおおよそ2,000名集まった。第一部式典では、日本身体障害者団体連合会の嵐谷副会長が病氣療養中の小川榮一会長に代わって挨拶され、北海道知事を始めとする来賓の挨拶、祝電披露の後、全国の障害者福祉功労者が表彰された。第二部議事では、日身連の事業報告、事業計画が報告された後、大会宣言、大会決議が採択された。



県身連ツアーは、2泊3日の行程に、羊ヶ丘展望台、大通公園、時計台、サッポロビール園、藻岩山夜景、小樽運河、北一硝子、定山溪温泉、支笏湖畔散策など見所満載であったが、バリアフリーの会場を優先した結果、手間のかかるバイキング形式の食事が多くなったことや、バスから降りて長い距離を歩くところもあって一部不満の声が上がった。

参加された皆様には大変お疲れ様でした。貴重なご意見は今後の課題といたします。

来年は5月22日～23日島根県松江市で開催されます。多くの皆様の参加をお待ちしています。



大会決議

- 一、障害を理由とする差別を禁止するための法律の早期制定を期せよ
- 一、障害者総合支援法の検討事項を早期検討せよ
- 一、バリアフリー・ユニバーサルデザイン施策を推進せよ
- 一、大規模災害時における支援体制及びネットワークの構築を促進せよ
- 一、個人情報保護法の在り方を検討せよ

平成25年5月28日

第58回日本身体障害者福祉大会

スタッフとして同行した大学生の感想を一部紹介します

Aさん 実際に障害を持った当事者の方々と一緒に旅行をしてみると、段差があって店に入ることが困難であったり、片麻痺の方であれば荷物を持って歩くことが困難である等、今まで当たり前と思っていたことが、障害のある方にとって大きなバリアになっていたことに気付かされました。また、バリアフリー化が普及してきてはいるものの、実際に障害のある方の目線に立ってみると、まだまだ不十分なことが多いことを実感しました。

今回の大会でも取り上げられていた「障害のある方ない方が共に分け隔てなく暮らしていく共生社会」を目指すには、当事者の方の声を聴き、当事者の方の目線に立って考えることや、それを理解し受け入れていく姿勢がとても大切だと強く感じました。

Bさん 一人ひとりの障害の程度や状態が違っているため、集団で行動することの難しさを直接感じる事ができました。また、スタッフの人数も限られているため、効率よく行動していくことが必要だと感じました。

1年に1回、全国の身体障害者の方が集まることで、その地域でバリアフリーを進めるきっかけになり、大会に参加する皆さんにとっては、自分たちの存在をアピールすることや、仲間や友人と旅行を楽しむ良い機会になっていることを学ぶことができました。



【ご報告】

6月1日、日身連第1回臨時理事会において、新会長に嵐谷安雄(大阪府身体障害者福祉協会会長)氏が選任されました。

【おくやみ】

(福)日本身体障害者団体連合会の前会長、小川榮一様におかれましては、病氣療養中のところ6月9日ご逝去されました。ここに故人のご冥福をお祈りするとともに、謹んでお知らせ申し上げます。

地区活動報告

この欄は、会員団体から地域での活動の様子をご紹介いただき、会員相互の理解の向上と連帯感を育てていくことを目的にしています。

いよいよの決意で悔なき日々を

燕市吉田身体障害者福祉協議会 会長 **梨本 勝夫**



第58回北海道札幌大会がさわやかに…
“青年よ大志をいだけ” “障害者よ、未来に明るい希望を”

新しい時代を迎え、考える時、自分が歩き、頼み、読み、呼びかけた多くの皆さんと、自分の日常のあいだから、どれだけの生きた呼吸の通いがあったか。障害を持つ仲間達が生きる上での助け合い、たゆみない歩みの上で真からの信頼が

どれだけ積みかさねられていたかを今振り返り、確かめずにおれません。

先人が未来を信じ、人間の尊厳を守り、道を切り開いてきた源流を、地域社会の大河とすることの使命を、仲間と生きようとの願いを、訴え続けたいと心に誓っています。

“障害を持つ仲間の住みよいまち、生きがいのある社会”を願う心一つにして、しっかり手を携えて頑張ります。

ご支援を重ねてお願いし、あいさついたします。

私達支部の活動

長岡市身体障害者団体連合会川口支部 支部長 **星野 弘**

川口支部は小さな組織です。昨今は個人情報保護法により、新規会員加入を促す手段もなく、また施設入所を余儀なくされた人もあり会員は減少するばかりです。

しかし、春の総会は、川口温泉で毎年開催します。地元でも、なかなか行く機会が少なく、この日ばかりは大勢の会員が参加し、事業計画をたて、また地域包括支援センター、社会福祉協議会の方から話を聞き温泉に入り楽しい総会です。

夏はボランティア協会と合同でバス旅行があります。車椅子で同行していただく方には、感謝をしています。

秋は、私たちの会独自で日帰りで紅葉を見たり史跡を見学します。昨年は越路の「もみじ園」に行き天候にも恵まれ心をあらわれる思いでした。

悠久山「おやまの家」での昼食休憩、心が通い合う仲間同士楽しい一時です。川口の障害者の集い「クリスマス会」にも毎年参加させていただいています。昨年は県身障連のスポーツふれあい交流会に初めて参加し、今年は第五地区のスポーツ大会に参加する予定です。できるだけ社会参加に努めたいと思っております。関係機関のご支援ご指導をいただき、また、ご家族の協力を得ながら会の運営を行っていきたいと思っております。



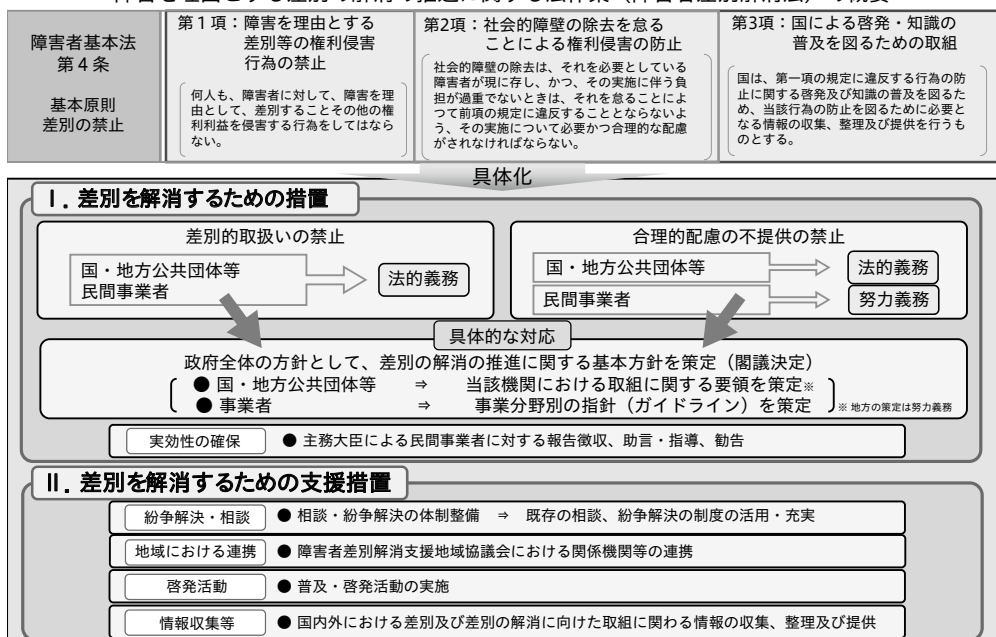
共生社会の実現を！ 障害者差別解消法 成立

6月19日、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（いわゆる障害者差別解消法）が、参議院で可決、成立しました。

同法の位置付けは、改正障害者基本法の差別禁止条項を具体化するもので、国・地方公共団体等、民間事業者とも障害を理由に差別的取扱いをすることが禁止されます。施行は、平成28年4月1日です。

障害や障害者に対する理解が深まることを期待します。

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律案（障害者差別解消法）の概要



施行日：平成28年4月1日（施行後3年を目途に必要な見直し検討）

新潟県障害者スポーツ協会だより

TEL 025-383-3610 FAX 025-381-1478 URL <http://sports.n-fureaiplaza.com/> MAIL sports@n-fureaiplaza.com

第13回全国障害者スポーツ大会「スポーツ祭東京2013」 新潟県・新潟市選手団が決定しました!

5/18ボウリング34名、5/19陸上181名、5/22フライングディスク638名、5/25卓球87名、
5/26水泳57名、6/23アーチェリー12名、大勢の方に参加頂きありがとうございました。

新潟県選手団

競技	氏名	種目	
陸上	高井昌雄	100m	200m
	坂田由香利	スラローム	50m
	川上春樹	800m	1500m
	阿部尋喜	100m	立幅跳
	鈴木木雅虎	100m	200m
	中山一真	800m	1500m
	小山弾空	100m	200m
	渡邊亜由美	100m	200m
	星野啓介	100m	200m
	金子めぐみ	100m	200m
	佐藤秀一	50m	立幅跳
	中村隼人	100m	200m
	小林脩也	800m	1500m
	伊藤敦訓	400m	800m
水泳	志水揚子	25m 自由形	25m 背泳ぎ
	金子俊一郎	25m 自由形	50m 自由形
	村越裕太郎	25m 自由形	50m 自由形
	遠藤立公	25m 自由形	50m 自由形
AC	梁取登	リカーブ30mダブル	
卓球	鈴木治夫	一般卓球	
	米山遥香	一般卓球	
	美遠さゆり	一般卓球	
	金森拓真	一般卓球	
フライングディスク	岡田亨	アキュラシー7	ディスタンス
	濱口貴廣	アキュラシー5	ディスタンス
	伊藤優弥	アキュラシー5	ディスタンス
	金森保雄	アキュラシー7	ディスタンス
BW	小野塚み美	アキュラシー5	ディスタンス
	岩崎圭介		
	佐藤義則		

新潟市選手団

競技	氏名	種目	
陸上	山田弘	800m	立幅跳
	牧口美鈴	800m	立幅跳
	佐藤健一	800m	1500m
	熊倉貴広	800m	1500m
	櫻井光	800m	1500m
	五十嵐麻美	100m	200m
	長谷川紘也	100m	200m
	古西真子	800m	1500m
水泳	笠原誠一	25m 自由形	50m 自由形
	大沼寛	25m 自由形	50m 背泳ぎ
	渡邊貴志	25m 自由形	50m 自由形
AC	渡邊健	リカーブ30mダブル	
卓球	井上博徳	STT	
	銀山直樹	一般卓球	
フライングディスク	三浦力	アキュラシー5	ディスタンス
	伊藤良陸	アキュラシー7	ディスタンス
	斎藤嶺	アキュラシー7	ディスタンス
BW	滝沢慎平		

AC:アーチェリー BW:ボウリング STT:サウンドテーブルテニス



発行: 新潟県障害者スポーツ協会
〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1
(新潟ふれ愛プラザ内)